

上越教育大学振興協力会事務局便り

上越教育大学からのお知らせ

○平成 21 年度上越教育大学卒業式を挙げる

卒業式を 3 月 19 日（金）に本学講堂で行いました。263 人の大学院修了生と 176 人の学部卒業生が永く親しんだキャンパスをあとにしました。式は在学生の演奏による学生歌で始まり、学位記授与では一人一人が名前を読み上げられました、成績優秀者等の学生表彰も行われました。若井学長は「教育現場は厳しい状況にあるが、教育のプロとしてどっしり構えていってほしい」とはなむけの言葉を送りました。式後の講堂前は後輩たちが卒業生を胴上するなどし、大変賑わいました。「学生生活は本当に楽しかったです。不安はありますが、4 月からは社会人として頑張ります。」とは、ある卒業生のコメントです。

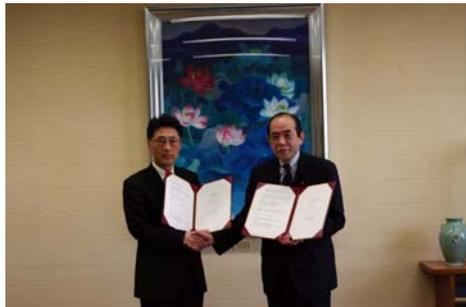


○新潟県教育委員会及び新潟市教育委員会との連携推進協議会を設置

新潟県教育委員会及び新潟市教育委員会と本学の三者間で「連携推進協議会設置に関する覚書」を取り交わし連携推進協議会を設置しました。

3 月 9 日に新潟県教育委員会（写真左）で、武藤新潟県教育委員会教育長と本学戸北理事（学長代理）が署名を、3 月 15 日に新潟市教育委員会、鈴木新潟市教育委員会教育長が署名しました。

この協議会は、教員の資質・能力及び新潟県の教育力向上を図ることを目的に設置され、今後、「教育委員会と緊密かつ率直な意見交換ができる場として、教育委員会の意見・要望の把握及び認識の共有」「カリキュラムや教育方法などについて、教育委員会の意見・要望の教育課程への適切な反映」「その他、学校教育上の諸課題への対応」について議論を深めていきます。



○上越教育大学男女共同参画宣言を策定

3 月 12 日（金）開催の役員会の議を得て「上越教育大学男女共同参画宣言」を策定しました。以降、この宣言に基づき、具体的な取り組みを行っていきます。

上越教育大学男女共同参画宣言

上越教育大学は「使命感」・「人間愛」・「創造力」を有する教員の養成を目指しています。この理念を果たすべく、すべての教職員と学生がそれぞれの個性と能力を發揮できる環境を構築することに努めてきました。今回、「男女共同参画社会基本法」及び「上越教育大学憲章」を踏まえ、以下のような基本方針のもとで、更なる改善を図ることを宣言します。

- 1 上越教育大学は、教育研究機関として、学問・思想の自由に配慮しつつ男女共同参画を推進します。
- 2 上越教育大学は、一人ひとりが性別による不当な差別を受けることなく、能力に応じて多様な個性を發揮できる環境の整備に取り組みます。
- 3 上越教育大学は、教職員の職業生活と次世代育成・介護活動・家庭生活が調和のもとで両立することを支援します。
- 4 上越教育大学は、男女共同参画の観点から諸慣行等を見直し、改善を継続します。
- 5 上越教育大学は、教職員・学生に対する啓発活動を通じ、男女共同参画の理念を社会に還元します。

○留学生スキーのつどいを実施

妙高市の赤倉観光リゾートスキー場で「留学生スキーのつどい」を2月22日(月)、23日(火)に行い、青空の下でスキーやスノーボードを楽しみました。スキーについて経験がない初心者も、学生等スタッフの丁寧な指導で全員が滑れるようになり、留学生主催のゲーム大会等も実施され参加者の交流を深めることが出来ました。

「中国でも雪は降りますが、こんなに積もっているのを見たのは初めてです。スキーも日本で初めてしましたが、とても楽しかったです」とは、参加した留学生の感想です。



○上越教育大学美術教員展を開催

2月4日(木)～9日(火)まで上越大和アートサロンで上越教育大学美術教員展を行いました。本学芸術系コース(美術)教員8人のそれぞれの分野を生かした作品が会場に並びました。

今回の作品展は上越大和から依頼されて企画したもので、地域貢献の一環として、また今まで作品の展示会場としてお世話になったお礼も兼ねて開催されました。教員展としてそろって共同展示をするのは今回が初めてのことでした。



展示された作品は洋画、日本画、木彫、陶芸、グラフィックデザイン、銅版画など約30点。花と動物をモチーフにした日本画や緻密な線で描かれたエッチング、小さな四角い木片をつなげたものや魚を正面から描いたものなど多種多様な作品が展示されました。

振興協力会からのお知らせ

○山麓線サッカークリニックを開催

平成21年度振興協力会地域貢献事業の一環として1月30日、本学体育館で山麓線サッカークリニックを行いました。小学生対象の実技講習会には、アルビレックス新潟普及チーフコーチの岡田朝彦さんを講師に迎え、運営スタッフとして参加した学生5人と共に行いました。出席した小学生は鬼ごっこやコーンを倒しあうゲーム、走る事を中心としたウォーミングアップ、ドリブルの正確さを競う練習や5対5で行うミニゲームを楽しんでやっていました。参加した小学生は「サッカーをやるのが一番好きです。たくさんゲームができて良かったです。」と語りました。また別会場では、サッカー指導者と保護者を対象とした講義が行われました。講師に日本サッカー協会キッズプロジェクトの北野孝一さんを招き、演題「子どもを伸ばす指導のあり方」で講演いただきました。



お問い合わせ先

上越教育大学振興協力会事務局

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地
上越教育大学広報室内

電話 025-521-3626

FAX 025-521-3627

E-mail kouhou@juen.ac.jp

教育者としての「使命感」・「人間愛」・「創造力」を
有する教員の養成を目指す

